

2018年3月期 決算IR説明会 質疑応答概要

株式会社メイテック

1. 日 時 2018年5月10日(木) 16:00~16:30

2. 場 所 コンファレンススクエア Mプラス 10F

3. 質 疑 応 答

質問 今期の計画で、販管費が大きく増加することだが、その要因として挙げた「採用経費の増加」、「営業職の強化」、「ITシステムへの投資」について、それぞれ前期と比べてどの程度増えるのか教えていただきたい。

回答 詳細な内訳については、開示を控えさせていただきたいと思います。当社が成長する上で、エンジニアの成長をより強化したいということ、ならびに事業として持続した競争優位性を担保するためにも営業職を強化することは必要不可欠だと思っておりますので、適正な投資を行いながら取り組んで参ります。なお、システム投資につきましては、今のシステムのリプレースが主体ですので、大幅な新しいシステムへの投資ではありません。

質問 説明資料8ページで「中国(上海)事業の減収を吸収した上で増収」とあるが、減収の影響はどの程度だったのか？

回答 影響は軽微でした。

質問 説明資料15ページの採用実績の説明において、「地元への就職志向はグループ全体に影響」とあるが、プラスの影響なのか、もしくはマイナスの影響なのか？

回答 地元志向についてはマイナス要因です。当社はお客様が全国にございますので、地元への就職にこだわりを持たれる方には、なかなか当社をお選びいただけないということがあります。

質問 今期の見通しとして、どの業界の需要が強いというような足下の動きがあれば教えていただきたい。

回答 説明資料24ページの業種別売上高は実績ですが、新規受注も同様の傾向が見られますので、この業種別売上高が参考になるかと思えます。なお、技術開発のキーワードとしては、電動化、あるいは自動運転、ロボティクス、AI、IoTといったものが挙げられており、メイテックグループでは、これらを含めたR&D分野において、高い技術力をもって付加価値を高めていくということに取り組んでおります。

以上